

大きな松の木の後方に建つ本堂の右側に聖天堂、左側に庫裏（くり）を配した長栄寺。奈良時代の僧・行基の創建と伝えられ、山門前には法衣をまとった僧侶など3人の姿が見えます。参道の水路に架かる手前の石橋の形状などから、明治40年の大改修後に撮影されたと思われます。



むかし

明治40年代

ねやがわ

いまむかし

写真館

110年後



いま

令和4年8月

今回の改修の際に庫裏で見つかり、修復した写真を長栄寺の見城さんに提供してもらいました。30年以上前の市内の光景写真を貸してくれる人は企画三課まで連絡してください。

大正2年に欄干が設けられた石橋から撮影しました。昭和初期に出来た府道の拡張工事を機に平成から令和にかけて行われた大改修などで景観も変わり、瓦屋根の本堂が当時の姿を残しています（撮影地…長栄寺町）。